

**インパクトコンソーシアム
第3回 運営委員会資料
(2024年4月30日 : 書面開催)**

事務局

承認を要する議題

1. 規約の変更について
2. コンソーシアムの組織について
3. コンソーシアムの会員について

(参考) 今後の大まかなスケジュール

1. 規約の修正について

- 昨年11月に公表した規約案(暫定規約)について、ガバナンス明確化等の観点から、別紙の通り修正した上で、総会に「規約案」として付議することとしてよいか

主な変更点（具体的な決議事項は別紙 1 規約参照）

- (1) 運営委員会への会長・副会長を明記し、会長が指名するとしていた議長を会長が務める旨に変更
- (2) コンソーシアムのガバナンス明確化の観点から、
 - ・ 上記の通り運営委員会に会長・副会長が参加する点を明記しつつ、
 - ・ 他方で、会長判断とされていた各種決定を運営委員会による決定に変更
- (3) また、法人会員と個人会員の間のバランス等に関して、
 - ・ 会員法人に所属する形でコンソーシアムに参加する役職員が相当数に及び、「法人・個人各一票」とすると実質的衡平が確保されず、一方で、議決権等を過度に細分化することも現実的でないこと
 - ・ インパクト創出を図る投融資、事業等に係る実践的課題等について議論を行い、促すとの設立趣旨に鑑みれば、基本的には法人事業主体が中心と考えられること
 - ・ 費用・予算負担など、参加者各自の義務等に直結する議決は必ずしも想定されない一方、活動自体は、議決に拘らず幅広く参加して頂くことが可能であることに鑑み、法人・個人会員双方に、分科会における議論をはじめ、広く活動には参加してもらいつつ、議決については、当面の間は、法人に限定
- (4) 会員資格について、入会申請時点で確認が困難な申込者の事業内容等に係る規定を削除しつつ、死亡・解散等の会員等については、退会を行う手続きを明記
- (5) これらの変更(11月に公表している「暫定規約」からの変更)点についてもご理解をいただいて会員となって頂くよう、上記変更等を踏まえた会員届け出等の変更・取消しが出来る旨を附則で明確化

2.コンソーシアムの組織について(1/3)

- インパクトの創出を図る投融資を有力な手法・市場として確立し、事業を推進していく観点から、幅広い関係者が議論・協働・対話を進める場としてのコンソーシアムの運営趣旨に照らして、発起人を中心に、本頁(P4)に記載の以下の者を、令和6年度の会長・副会長・運営委員候補として、総会に付議することとしてよいか
- また、コンソーシアムの円滑・有効な運営のため、5-6頁の通りアドバイザーパネル・デスク等を設置してよいか

会長候補者

- 水口 剛 高崎経済大学 学長

副会長候補者

- 渋谷 健 GSG国内諮問委員会 委員長
- 長谷川 知子 日本経済団体連合会 常務理事
- 安地 和之 全国銀行協会 企画委員長

運営委員候補者

- 日本経済団体連合会 本部長 正木 義久
- 経済同友会 執行役 宮崎 喜久代
- 日本商工会議所 理事・企画調査部長 五十嵐 克也
- インパクトスタートアップ協会 代表理事 米良 はるか
- GSG国内諮問委員会事務局SIIF専務理事 青柳 光昌
- スタートアップ都市推進協議会 会長 高島 宗一郎
- 三井住友FG グループCSuO 高梨 雅之
- 常陽銀行 取締役常務執行役員 小野 利彦
- 第一生命保険 常務執行役員 重本 和之
- 野村ホールディングス CSuO兼情報開示担当 岸田 吉史
- 日本ベンチャーキャピタル協会会長 田島 聡一
- 日本政策投資銀行 執行役員経営企画部長 成清 正和
- りそなアセットマネジメント 常務執行役員 松原 稔

2. コンソーシアムの組織について(2/3)

有識者等によりアドバイス等を受ける機構として、それぞれ以下のような目的で、「アドバイザリー委員会」、「グローバルアドバイザリーパネル」、「オーガナイズングデスク」の3つ設置し、メンバー間及び対外機関等との円滑かつ実効的な議論を進める

総会

年1回程度

- 事業方針と運営の基本的事項を決定
 - 役員（会長・副会長）の選任
- ※状況に応じ、幅広いメンバーが参加するアドホックのオンラインセッション等も検討
※若年層による議論や意見発信を行う場も検討

運営委員会

年4回程度

- 総会日程、分科会の設置・調整・進捗確認
- その他運営事項の決定

アドバイザリー委員会

年1回程度

国内の地域課題を含む
コンソーシアムの運営状況
等に助言

グローバルアドバイザリーパネル

都度開催

海外での取り組みを紹介し、
日本における活動の方向性
についてディスカッション

分科会

- 会員に分科会メンバーを広く募集
- 効果的な議論推進のため、議論を取りまとめる「座長」、座長を補佐し資料等の集約を中心的に行う「副座長」、集中的に議論を行う「ディスカッションメンバー」等を設定

オーガナイズングデスク

分科会に対し、グローバルな専門
的知見に基づくアドバイスを提供し、
関係者の意見収集を踏まえた多
様な目線感で民間の議論を喚起

1. データ・指標

2. 市場調査・形成

3. 地域・実践

4. 官民連携促進

事務局

- 国が支援を行いつつ、各機能を委託
(会議運営、イベント運営、ホームページ作成等)

アドバイザー委員会

- 国内の有識者を中心とし、地域課題を含むコンソーシアムの運営状況等に助言を行う。年1回以上程度の開催を想定

委員長：安間 匡明 PwCサステナビリティ合同会社執行役員常務
江夏 あかね 野村資本市場研究所 野村サステナビリティ研究センター長
小城 武彦 九州大学 ビジネス・スクール教授
景山 綾子 国際連合開発計画(UNDP) サステナブル・ファイナンス・ハブ シニアエキスパート
古田 秘馬 株式会社umari代表
山本 晃久 西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 弁護士 パートナー
※上記に加え、財団等に係る実践・有識者を次回運営委員会にて選任予定

グローバルアドバイザーパネル

- グローバルな実務動向について知見を得つつ、本邦における活動の方向性について幅広い議論を行う。海外の機関等を都度若干名程度アドホックで招聘(オンラインを含む)し、本邦関係者と議論を行う。

パネルに招聘する団体等の例：国際機関・ネットワーク、海外有識者・実務担当者等

グローバルアドバイザーパネル企画座長 (Co-Chairs, Global Advisory Panel Planning Committee) :

リアルテックホールディングス 藤井 昭剛 ヴィルヘルム
GLIN Impact Capital 中村 将人

オーガナイズングデスク

GSG国内諮問委員会

- 分科会に対し、国際的・専門的知見に基づくアドバイスを提供し、関係者の意見収集を踏まえた多様な目線で議論を喚起

事務局 業務委託先

EY 新日本有限責任監査法人

- 分科会を含むコンソーシアム全体について、会議運営、イベント運営、ホームページ作成等を担う

3. コンソーシアムの会員について

- インパクトコンソーシアム設立発起会合(11月28日)から4月30日までの間に会員申込みがあった別紙2の計337の法人・組織全者を会員とし、この旨を案内するとともに総会案内を送付してよいか

(※)規約(議題1)では、活動に寄与するものとして入会の申請等のあった法人又は個人を会員とするものとしており、暴力団員等である場合又は故人である場合には、退会させる又は資格を喪失するものと規定している。

(※)なお、分科会については、既に延べ207の団体等から応募を頂いているところ。効果的・集中的に議論を行うことの出来るよう、ディスカッションメンバーは、専門分野等のバランスを加味しながら座長・副座長において一定数に限定しつつ、応募を頂いた方には、次年度の参加や他の機会の提供など、議論に参加頂けるような運営上の工夫を検討

会員申し込みの状況

※ 4月30日開催時点。

・ 事業会社	… 98	(スタートアップや地域企業、上場企業等)
・ 金融機関等	… 98	(銀行、保険会社、証券会社、資産運用会社等)
・ 支援機関等	… 68	(シンクタンク、財団、非営利活動法人等)
・ 業界団体・協議会等	… 15	(経済団体、証券団体等)
・ その他自治体、大学等	… 13	(市役所、学校法人等)
・ 個人	… 45	

分科会の応募状況

※ 4月30日開催時点。

	1. データ・指標	2. 市場調査・形成	3. 地域・実践	4. 官民連携促進
ディスカッションメンバー	47	37	56	-
メンバー (※)	60	51	67	82

(※)同一組織でディスカッションメンバーとメンバー双方の応募があった場合は、ディスカッションメンバーとして集計。また同一組織で複数のディスカッションメンバーの応募があった場合はそれぞれを集計。

(参考) スケジュール

4月30日 第3回運営委員会（書面開催）

⇒ 総会のご案内（議案賛否を事前送付し又は総会に参加し表明出来る形で、送付）

5月14日 第1回総会

・「インパクトフォーラム」を併せて開催

※同週に行われる SIMI・SIIF「Social Impact Day2024」、東京都「SusHi Tech Tokyo 2024」とも相互に協働して開催

※新規開設したインパクトコンソーシアム特設ウェブサイトにて順次情報を公開予定
(<https://impact-consortium.fsa.go.jp/>)